



# 天王森通信

2023年10.11.12月号 No.120 発行:天王森泉公園運営委員会

写真【公園前の田んぼに実った稲穂と彼岸花】

## 公園とその周りを歩いて秋を感じて

運営委員会会長 角本 等

天王森泉公園は、和泉川沿いに広がる水田、それを縁取る斜面地が昔懐かしい里山の面影があります。相模野台地の崖線から湧く豊富な湧き水を生かして、昔は、流域には20に上る製糸場があったそうです。その面影は、清水製糸工場本館を再現した「天王森泉館」として公園の維持活動の拠点として活用しています。

公園には、野の花苑があり、秋の野草が咲いており、多くの野鳥の姿や鳴き声、昆虫などの姿を見ることができます。また、凜とした竹林や森の中を散策できます。公園の周りでは、里山の景色(上の写真など)を見ることができます。歩いて秋を感じて頂ければ幸いです。

## ボランティアさん募集中

年間を通して、ボランティアさん募集中!

四季を感じながら、楽しく、いきいき、生物の多様性を守り、右に記載している行事を行います。健康的な体づくりもできます。

皆様のご参加をお待ちしております。できる範囲で結構です。

### 【天王森泉公園の行き方】



## 野の花苑

今年の夏は、本当に暑い日が続き人間も植物にとっても大変な毎日でした。

公園の草花は、いつもの年よりも早く8月上旬には、シュウメイギク、ミズヒキ、シュウカイドウが咲き始めビックリしました。

タマアジサイは、花数が多くなり見応えのある株に育ちました。

サネカズラの、かわいい黄白色の花も8月には咲いていたので、秋の赤い実が楽しみです。

サクラタデ、ワレモコウ、ノコンギク、フジバカマは、暑さに負けず元気なので、今年も花が楽しめると思います。

元気がない植物もありますが、自然に負けず、がんばってほしいと願いながら草花の手入れをしています。野の花会 by 井上

### 【サクラタデ】



【ワレモコウ】



【ノコンギク】



【フジバカマ】

天王森泉公園行事カレンダー(予定) 詳細はホームページを参照ください。



### 「生き物調査観察会」

10月3日(火) 自由参加  
モニタリング調査  
毎月第1火曜日を予定



### 「かかし展示」

9月初旬~10月下旬  
田植えに参加したグループ  
・公園ボランティア作品展示



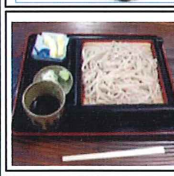
### 「稲刈り体験」

10月14日(土) 参加予約  
地域の保育園・幼稚園・小学生の参加



### 「古民家ライブ」

10月15日(日) 参加予約  
癒しの館と音楽文化の体験ライブ。**二胡とピアノの演奏**



### 「新そばまつり」前売券販売

10月22日(日) 先着30食  
そば打ち有志が奉仕する  
新そばまつり



### 「天王森まつり」

11月12日(日) 自由参加  
公園開園26周年行事  
天王森鍋・焼芋・野菜直売



### 「天王森もちつき」

12月3日(日) 自由参加  
田んぼグループが作成した  
もち米収穫祭。お餅販売



### 「節分豆まき」

2月3日(土) 自由参加  
良い春(年)を迎える行事



### 「冬の野鳥観察」参加予約

2月11日(日) 野鳥観察を通し公園近隣の自然観察に触れる

天王森泉公園のホームページ  
<https://www.tennomori.net>



天王森泉公園



## 弁天森の木々

弁財天上部の森は、天王森泉公園の一部で貴重な野生植物の保存と、藪を好む野鳥たちの保護地区として、一般には公開されていません。

その森が数年来のカシノナガキクイムシの被害で、枯れ木が増え倒木の恐れが出てきました。対象樹木が数本あり、横浜市では近隣の安全を考え危険木の伐採作業に取りかかっています。

50年以上の樹木で高さも20mはあるので手間も時間もかかり、騒音や道路閉鎖など皆様にご迷惑やご心配をおかけしています。

樹木を伐採することで、生物における環境も相当変化すると思いますが、自然環境の変化として新しい保全活動を目指してまいります。

しばらくの間お許しください。 保全管理 山本



【作業風景】



## 竹林の小道と紅葉

秋は竹の春一竹の子として成長した若竹も秋には立派な竹となり、親竹も青さを取り戻した季節。小道を散策見上げれば青い空。

その先に色づいたモミジ・11月後半が良い色かも！ by 大西



## きのこの栽培

初秋・秋へカレンダ―は待ったなし！ 夏日は何時まで続く？

きのこ苑は雨が欲しい！ 散水やら遮光ネット効果が如何か・・・期待感？



by 大西

## 新そば祭り 10月22日 in 天王森

北海道から秋一番の贈り物新そば粉  
大きなお鍋で1人前毎に茹でる  
お蕎麦は鍋中で北海音頭をおどる  
この踊りが美味しさを  
お届けします



お塩で食べる good!  
美味しい!

by 大西

## 案山子の見守る田んぼで収穫作業

天王森ボランティアが作成した案山子が見守るなか、天王森「くわくわ森」前の田んぼで、収穫作業（稲刈り等）が進んでいます。

まずは、9月24日、鳩の森ファミリーと一緒に「黒米(古代米)」稲刈り。田植え、夏の雑草取りに引き続き、子供たちもパパ・ママもみんなでワイワイ楽しく行いました。ありがとうございます！

さて、次は、10月14日に「もち米」の稲刈り。こちらも、田植えに参加した、なかよしこども園、フリースクール「かけはし」のメンバーに加えて一般募集も実施中（親子で10組なので、お申込みは天王森事務局までお早めに！）。

稲刈りの後、天日干しして脱穀、精米を経て、餅米は文字通り12月3日「天王森餅つき」でも使用します。

このように、年末までまだまだ作業を予定していますので、興味ある方は、ぜひ一緒にやりませんか？いつでもお待ちしております。ホームページも是非みてください。（← 案山子） by 田んぼグループ 水越



## 主な行事のご報告

### ■「七夕まつり」 6月28日(水)～7月7日(金)



七夕は日本の伝統的な祭りで、星に願いをかける行事です。天王森泉公園では毎年、美しい七夕飾りを作り、訪れる人々を魅了しています。お焚き上げも行いました。

### ■「夜の虫ライトトラップ」 7月30日(日)



夜行性の虫たちにはある特定の波長の光に集まってくる習性があります。その習性を利用してライトトラップと云う方法で近くにいる虫たちの生態調査を行いました。

### ■「水辺で遊ぼう生き物観察会」 8月6日(日)



天王森泉公園・境川遊水地公園共催で和泉川の生き物たちを観察する観察会を鍋屋橋付近で開催しました。子供達が上流から魚などを追い込みモズク蟹や手長エビ・ドジョウなども網に追い込むことができました。

## 天王森泉館利用案内

開館時間： 午前9時～午後5時

休館日： 毎月第2・4火曜日（祝日は翌日）

年末・年始（12月29～1月3日）

問合せ先：天王森泉公園事務局 045-804-5133

館内施設の利用：利用日の2ヶ月前より申込受付